

[要点]

- (1) 1937年、北京郊外の盧溝橋で日中両軍の軍事衝突がおり、日中戦争が始まった。
- (2) これに対抗して中国では、蒋介石の国民政府と毛沢東の共産党が抗日民族統一戦線を作った。
- (3) 戦争の長期化にともない、国民を徴用したり、物資を調達することができるようにした国家総動員法が制定され、政党は解散させられ大政翼賛会が作られた。

[A問題：要点確認]

- (1) 1937年、北京郊外の盧溝橋で日中両軍の軍事衝突がおり、()戦争が始まった。
- (2) ()年、()郊外の盧溝橋で日中両軍の軍事衝突がおり、日中戦争が始まった。
- (3) これに対抗して中国では、蒋介石の国民政府と毛沢東の()党が()戦線を作った。
- (4) これに対抗して中国では、()の国民政府と()の共産党が抗日民族統一戦線を作った。
- (5) 戦争の長期化にともない、国民を徴用したり、物資を調達することができるようにした()法が制定され、政党は解散させられ大政翼賛会が作られた。
- (6) 戦争の長期化にともない、国民を徴用したり、物資を調達することができるようにした国家総動員法が制定され、政党は解散させられ()会が作られた。

[B問題]

- (1) 1937年、日本、ドイツ、イタリアが結んだ条約は何か。
- (2) 三国防共協定の三国とはどこか。
- (3) 北京郊外で一発の銃声がおこり、これをきっかけに日中両軍の軍事衝突がおこり、全面戦争に発展したが、この戦争を何というか。
- (4) 日中戦争が始まったのは何年か。
- (5) 日中戦争が始まったあと、日本に対抗するために国民政府と共産党が協力してつくったものを何というか。
- (6) 日中戦争のさなか、日本軍による中国人の大虐殺があった都市はどこか。
- (7) 1938年、日本で、国民を徴用したり、物資を調達することができるようにした法律ができたが、何という法律か。
- (8) 日中戦争が始まると、政党は解散させられ()が作られた。

【解答】 (1) 三国防共協定 (2) 日本 ドイツ イタリア (3) 日中戦争 (4) 1937年
(5) 抗日民族統一戦線 (6) 南京 (7) 国家総動員法 (8) 大政翼賛会

【C問題】

- (1) 1937年、日中両軍が()郊外で衝突し、日中戦争が始まった。
- (2) 日中戦争が始まると中国ではどのような動きがおこったか。
- (3) 日中戦争が始まると国民政府の蒋介石は首都をどこからどこに移したか。
- (4) 1934年から長征を行った中国共産党は、()を根拠地として活動した。
- (5) 満州では、朝鮮の人々が()を中心として人民革命軍を編成し、朝鮮の独立を目指した。
- (6) 国家総動員法が制定されたのは何年か。

【解答】 (1) 北京 (2) 国民政府と共産党が抗日民族統一戦線を作った。 (3) 南京から重慶に移した (4) 延安 (5) 金日成 (6) 1938年